



市議会を傍聴して

(原町区/ 柚原みゆきさん)

新議長の下で開かれた平成24年第8回南相馬市議会定例会を傍聴しました。震災後1年9ヶ月が過ぎた市の復旧復興を、執行部と議会がどんな明日に繋がる方向性を出すか、見定めるべく期待を持って臨んで感じた事を記します。第一は質問者が少ない事。前回までは17人前後で4日間が通例だったが、今回は11人で3日間。どちらが良いかは計りかね、問題は質問の内容で重複と繰り返しの質問が多い事。質問者の意と答弁が噛み合わぬ事がしばしばある点。現議会での一般質問は一問一答制のはず。質問事項は事前に通告を受け、それによって答弁が作られるはずにも関わらず、質問者の意と答弁が噛み合わず、再々質問返しなければならない事は時間の浪費と言える。明解な答弁でなければいけない。第二は質問者の中に震災後1年9ヶ月が過ぎるのに当市の復旧の実態が見えてこないとの発言を聞くが同感である。又市民は「市議会は何をしているのか」との声がある事も肝に銘じてほしい。第三は以前には傍聴席には鹿島、小高区の人達もこれ、満席に成る事もたびたびあったが、今回は少なすぎた。この現象は議会に対する失望の表れと思わざるを得ない。傍聴に来て良かったと思い、再度足を運んでもらえる様な議会であってほしいものである。選良としての議員の方々の真剣な議会活動が傍聴者を増やし、市民が市政に関心を持つ機会となるものと考えられる。末筆となるが、二度目の冬を迎える仮設住宅避難者に向けた議論が無かった事は、非常に残念に思う。

本年はその初めての年でもありません。具体的には、市議会として皆さんの地域に向き、座談会形式で市の現状を報告しながら、ご意見を伺う事になります。市民の声を市政に反映し、震災からの復旧復興が早まるよう委員一同努力をして参りますので、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

広報広聴委員長 田中 一正

3月の定例会(予定)

- 3月4日(月)
本会議…会議録署名議員の指名、会期の決定、諸般の報告、議案の提出及び説明
- 3月7日(木)・8日(金)・12日(火)
本会議…一般質問
- 3月14日(木)
本会議…議案に対する質疑、委員会付託
- 3月15日(金)・18日(月)・19日(火)
常任委員会…総務、文教福祉、建設経済
- 3月26日(火)
本議会…委員長報告(質疑、討論、表決)

※この日程は変更されることがあります。

議会を傍聴するには、日程をご確認下さい。

● 問い合わせ…議会事務局 ☎24-5311

市議会ホームページ・本議会インターネット中継をご覧ください

市議会のホームページには、市議会の概要や本会議情報、議員名簿、会議録(本会議)などを掲載していますので、ご覧ください。

また、議会の様子を広く市民の皆さんにお知らせするため、本会議のインターネット中継を実施しています。インターネット中継では、生中継と録画配信(本議会のおおむね5日後)でご覧いただけます。あわせてご覧ください。

下記のアドレスへ、アクセスしてみてください。

南相馬市議会ホームページ

<http://www.city.minamisoma.lg.jp/>

○ 請願・陳情の提出をされる方へ：次回の3月定例会においては、2月25日(月)午後4時までに提出してください。

広報広聴委員会



(後列左から) 山田 雅彦、小林 正幸、鈴木 昌一、奥村 健郎、田中 京子

副委員長 委員長

(前列左から) 土田 美恵子、荒木 千恵子、田中 一正、小川 尚一

編集後記

数年前から南相馬市議会では、より開かれた議会づくりをめざし改革を行って来ました。

議会傍聴だけでなく、インターネット中継を加えたり、ご意見を頂く投書箱を設置したりと努力をしております。

震災発生の際には、南相馬市のすべての情報が止まってしまい市の現状や議会の対応等が見えず、市民の皆様には大きな不安を与えてしまいました。改めて正確で早い情報提供の大切さを感じていた所です。

昨年9月議会から、南相馬チャンネルによる一部地域へのテレビ試験放映を始めました。

本年6月議会からは、南相馬市全域で議会の様子が放映され、各家庭でご覧いただけるようになりました。さらに市民の声をより市政に反映するため、旧議会日より広報委員会に広聴部門を新設し、12月議会から広報広聴委員会として再スタート致しました。